

令和5年度

学校経営方針

練馬区立大泉南小学校長 田村亜紀子

教育目標

よく考える子
思いやりがある子
たくましい子

目指す学校像

学校は、夢をかりたて、希望を育てる場所です。それは、明日の登校や出勤を楽しみにする児童と教職員にあふれ、一度、来校した方が、また来たくなるようなところです。

笑顔あふれる大南
～自分もよく 相手もよく みんなもよく～

教育目標を達成するための取組 よく考える子

新型コロナウイルス感染症に対する対応を
考慮しながら、活動内容を工夫して行います。

1

「習熟度別指導」などを充実させ、基礎的・基本的な学習内容の定着を進めます。

2

学習のねらいを明確にした授業を展開し、児童の「分かった！」「できた！」があふれる学校にします。

3

貸与するタブレットを効果的に活用し、どのような状況になっても、児童の学びを保証する学習活動を進めていきます。

4

学習発表の場を設け、発表したり見合ったりする活動を通して、「話す、聞く」力の向上を図ります。

思いやりのある子

・自他の生命を尊重し、豊かな心をもつ児童を育てます。

1

「特別の教科 道徳」の授業を通して、児童が、自己を見つめ、よりよく生きていくための社会性や豊かな心を育てます。

2

東京2020レガシーやSDGsに関する教育を通して、多様性を尊重し、持続可能な世界を目指す態度を育てます。

・一人一人のよさを認めながら、望ましい人間関係を培い、受容的な集団を育て、「いじめをしない・させない」を貫く学級・学校をつくります。

3

学級活動を基盤とし、児童一人一人の正しい自己肯定感を高めるとともに、互いに認め、助け合える学級・学校集団をつくります。

4

「ハッピーみなみ」（たてわり班活動）や様々な学年との交流などを通して、思いやりの心を育てます。

5

一人一人がキャリアパスポートを作成し、自分の学びや成長を実感しながら、よりよく生きるためにがんばる心を育てます。

○たくましい子

- ・ 体育の授業や休み時間の運動を通して、子供たちの体力を向上させます。

1

体育の授業を充実させ、体力テストの結果なども生かしながら、児童一人一人の体力向上を図ります。

2

「縄跳び旬間」「マラソン旬間」などの取組を通して、進んで運動に取り組む態度と、たくましい心を育てます。

児童の学びを支える取組

○家庭、地域との連携

- ・ 家庭、地域と連携した教育活動の充実を図ります。

1

学校の行事や学習の様子、大切なお知らせなど、学校からの情報発信を工夫して行っていきます。

2

中学校や地域の方々との連携を図りながら、地域の教育力を積極的に活用していきます。

○教職員の資質の向上

- ・ 研修などを通して指導力の向上を図ります。

3

研究実践を通して教員の指導力と表現力の向上を図り、児童が生き生きと活動する授業づくりをします。

- ・ 教職員が協力して子供のために働きます。

4

全職員で協力して、安全で安心な学校として、児童が学びやすい環境をつくりまします。

- ・ 社会人としての常識、公務員としての良識を身に付けた教員の育成を図ります。

5

教職員が、場に応じた服装や正しい言葉遣いをし、職務に専念するとともに、サービス事故を絶対に起こしません。

【今年度の主な新たな取組】

- ・ 新型コロナウイルス対策に応じた新しい学校生活・学校の行事の在り方
⇒「運動会」「展覧会」の実施 等
- ・ 「特別の教科 道徳」「特別活動」の研究